

御 礼

拝啓 新秋の候ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

平素は南相馬市政について格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

またこのたびは、東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故により被災した当市市民のために、多額の義援金を賜り、心から御礼申し上げます。御浄財は、趣旨を体して子どももの健やかな育成や地域の再生・活性化のため有効に活用させていただく所存です。

市民の生活は落ち着きを取り戻しましたが、復興を遂げるまでにはまだまだ時間を要します。皆様へ一日も早く元気で活力のある南相馬市の姿を見ていただけるよう力の限り努めて参る考えであります。

ここに、このたびの御厚情に対し、略儀ながら書中をもって御礼を申し上げますとともに、貴殿の益々のご発展をお祈り申し上げます。

敬具

平成三十年九月

南相馬市災害対策本部本部長

南相馬市長

門馬和夫